下京・南区版

思いをつなぐシート



〇〇　〇〇 様

思いをつなぐシートの目的

1. 本人・家族の意向を引出し、意思表明と意思決定する過程を支援する。
2. 支援するチームメンバーが本人・家族の意向を共有しケアにあたる。
3. 療養場所を変わる時に、次の療養場所でケアするスタッフに本人・家族の意向を伝え、
   本人・家族の意向に沿った継続したケアを行う。

これまでのサマリでは伝えきれなかった「本人・家族の思い」に特化したツールを作成しました。
本人・家族の了解のもと、支援者間で「本人・家族の思い」を共有し、本人と家族の意向に沿った継続したケアを行うことを目的としています。
多職種間の情報共有として役立つツールになることを期待します。

シート記入と運用方法について

1） 対象者の基本情報は、氏名、性別、生年月日 のみ記入する。

他の必要な情報については、サマリ等の他のシートで共有する。

2） 記入する対象者は？

継続した医療管理が必要な人
治療や療養上の選択が必要な人
慢性疾患で入退院を繰り返す人
進行性難病の人
終末期の人（がん・心不全等）等
上記に限らず、支援者が必要と感じた人を記入する

3） シートを記入するタイミングは？

日々の支援の中で、思い（意向）を確認した時に記入する。
入院時・退院時・入所時・退所時等 の療養場所を変更する時に記入する。

4） 医師の説明と本人・家族の受け止めと今後療養生活への思いについて

それぞれの欄に該当内容を記入する。（出来るだけ当事者のことばで表現する）
いつの時点の思いなのかわかるよう日付を記入する。
シート記入者の職種と氏名を記入する
ターミナル期にある方については、これからどのようにしたいかの欄に、
看取りの希望場所についても確認する。

5） シートの運用について

記入したシートはファイリングし、本人の基で保管する。
入退院等の療養場所が変わる時に、本人と一緒にシート（ファイル）を動かす。
シートの共有については、本人・家族の了解を得る。



思いをつなぐシート（下京・南区版　2025改訂）

氏名　氏　　性別　　生年月日　年　月　日

医師説明と本人・家族の受けとめ、今後の療養への思い

	直近の医師の説明	受け止め・思い・不安な事・相談したい事等（当事者の言葉で表現）	これからどのようにしていきたいか
本人			
	記入者職種と氏名	記入者職種と氏名	記入者職種と氏名
	記入日　年　月　日	記入日　年　月　日	記入日　年　月　日
家族			
	記入者職種と氏名	記入者職種と氏名	記入者職種と氏名
	記入日　年　月　日	記入日　年　月　日	記入日　年　月　日
	記入者職種と氏名	記入者職種と氏名	記入者職種と氏名
	記入日　年　月　日	記入日　年　月　日	記入日　年　月　日
	記入者職種と氏名	記入者職種と氏名	記入者職種と氏名
	記入日　年　月　日	記入日　年　月　日	記入日　年　月　日
	記入者職種と氏名	記入者職種と氏名	記入者職種と氏名
	記入日　年　月　日	記入日　年　月　日	記入日　年　月　日

思いをつなぐシート（下京・南区版）

氏名　下京　一郎　氏　男性　　生年月日　1947年6月24日

医師説明と本人・家族の受けとめ、今後の療養への思い

	直近の医師の説明	受け止め・思い・不安な事・相談したい事等（当事者の言葉で表現）	これからどのようにしていきたいか
本人	CTの結果、腫瘍が大きくなっています。化学療法の効果が期待できないので、化学療法は中止します。症状緩和をしていきましょう。	抗がん剤が出来なくなったってことは、もうだめってことですね。緩和ケアは最後の治療でしょ。結局見捨てられたんですね。 いつの時点か日付を記入す	早く退院して、家に帰りたい。できるだけ家にいて妻と一緒にすごしたい。
	記入者　病棟看護師〇〇〇〇	記入者　病棟看護師〇〇〇	記入者　病棟看護師〇〇〇〇
	記入日　2022年4月1日	記入日　2022年4月1日	記入日　2022年4月1日
家族	CTの結果、腫瘍が大きくなっています。これ以上、化学療法の効果が期待できないので、化学療法は中止します。予後は3か月と思われます。今後は緩和ケアで症状緩和していきます。ご家族で今のうちに出来る事を考えてください。	抗がん剤が効かなくなったら、仕方ないですね。今まで抗がん剤が出来るから頑張って来られたので主人はショックを受けていると思います。これからだんだん動けなくなってくるんですね。 いつの時点か日付を記入する	主人の好きな事をして、住み慣れた家で思うように過ごしてほしい。私もできる限り家で主人をみてあげたいと思っています。 在宅看取り希望　有
	記入者　病棟看護師〇〇〇〇	記入者　病棟看護師〇〇〇〇	記入者　病棟看護師〇〇〇〇
	記入日　2022年4月3日	記入日　2022年4月3日	記入日　2022年4月3日
	記入者氏名	記入者氏名	記入者氏名
	記入日　年　月　日	記入日　年　月　日	記入日　年　月　日

思いをつなぐシート（下京・南区版）

氏名　南　一郎　氏　男性　　生年月日　1965年12月24日

医師説明と本人・家族の受けとめ、今後の療養への思い

	直近の医師の説明	受け止め・思い・不安な事・相談したい事等（当事者の言葉で表現）	これからどのようにしていきたいか
本人	脳転移について、造影MRI検査をしてガンマナイフ治療の適応について確認しましたが、治療が受けられる状態ではありませんでした。現在は疼痛緩和治療が主体になっています。退院の希望も強いので、在宅医療へ方針をシフトしていきましょう。退院後、通院するのは大変だと思います。訪問診療してくれる先生や訪問看護師さんを紹介する事もできますよ。お母さまとも相談してください。	病気、治療についてはわかりました。退院してからでもガンマナイフ治療が受けられるのであれば受けたいです。僕は独身で両親と３人暮らしです。早く家に帰りたいですが、母親も高齢です。父親の介護もしているので、自分のことまで迷惑かけたくないと思っています。 自分で出来る事は自分でやっていきたいです。 いつの時点か日付を記入する	家に帰りたいです。家に帰ったら訪問診療を受けて、可能な治療があれば相談していきたいです。自分で自分の事ができる間は、家に居たいです。
	記入者　病棟看護師 〇〇〇〇	記入者　病棟看護師 〇〇〇〇	記入者　病棟看護師 〇〇〇〇
	記入日　2023年8月１３日	記入日　2023年8月１３日	記入日　2023年8月１３日
家族	【説明を聞いた人、母】現在は癌のターミナル期です。脳転移に対し、ガンマナイフ治療も考慮しましたが、残念ながら適応ではありませんでした。疼痛緩和治療が主体になっています。息子さんは自宅での療養を希望されています。退院するなら今が一番良いと思います。退院後に訪問診療してくれる先生や訪問看護師を紹介する事もできます。ご本人には、お母様と相談して頂くように伝えました。	【母】ガンマナイフ治療が受けられないのは残念です。息子は電話で『おかんには迷惑かけるけど、家に帰りたい』と何度も言い続けてます。息子に「もっとしんどくなったらどうするの？」と聞いてますが、『家に帰りたい』と言ってます。高齢の私の身体を心配して、私には弱音をはかないので無理させてしまうのではいかと心配です。それに、息子が動けなくなった時、私に対応できるのか不安です。お医者さんや看護師さんが家に来てくれるのはとても心強いです。 いつの時点か日付を記入する	【母】家に帰って、訪問診療と訪問看護を受けて療養させます。私にできることは、やってやりたいです。今は、息子が望むようにしたいと考えています。在宅看取り希望あり。
	記入者　病棟看護師 〇〇〇〇	記入者　病棟看護師 〇〇〇〇	記入者　病棟看護師 〇〇〇〇
	記入日　2023年8月14日	記入日　2023年8月14日	記入日　2023年8月14日
本人	訪問看護師が訪問診療に同行した際、ご本人が後頚部に新たにできた小さな腫瘤に対し「これは何ですか？」と、□□先生に質問されていました。□□先生からは、他に出来ている腫瘤（皮下転移）と同じようなものですね・・・と説明されていました。	自分の事が自分でできる間は、家が良いです。母親には迷惑かけたくないです。家で動けなくなった時は入院したいというかも知れません。 【訪問看護師のアセスメント】 皮下腫瘤の説明を聞いて本人は何も言われませんでしたが、病状がさらに進行している事を、受け止めておられるように感じました。	8月30日より全身倦怠感が強くなってきました。お母さまからご本人に何度か「入院する？」と確認されていましたが、8月31日朝は『家にいたい』と言われていたようです。その後、訪問看護師に連絡が入り、ご本人とも相談した結果、お母さまとタクシーで病院受診をされました。病院の待合室で『もうあかん、入院したい』とお母さまに言われたようです。
	記入者氏名　訪問看護師〇〇〇〇	記入者氏名　訪問看護師〇〇〇〇	記入者氏名　訪問看護師〇〇〇〇
	記入日　2023年　8月　26	記入日　2023年　8月　26日	記入日　2023年　9月　１日
家族	【説明を聞いた人、母】今後転移巣増大に伴い、けいれん・意識障害・つじつまの合わない言動などが出てくる可能生が高く、突然そういった症状が出る事もあります。少しでも苦痛を取る為に薬を調整していきます。病状が進行し、家では難しいと思った時は、いつでも相談してください。	【母】この子は小さい頃から心配の多い子供でした。小学生の時に交通事故にあったり・・・　なんやかんやあっても強い子やったのに・・・今年いっぱい生きられるんやろか。できる事なら私が変わってやりたい。みんなにとても好かれるやさしい子です。自分もしんどいのに、私の身体のことをいつも気にかけてくれてました。	これ以上、家にいたら私に迷惑かけるとでもおもったんやろね・・・。息子の思うようにさせてやりたいです。
	記入者氏名　訪問看護師〇〇〇〇	記入者氏名　訪問看護師〇〇〇〇	記入者氏名　訪問看護師〇〇〇〇
	記入日　2023年8月26日	記入日　2023年8月26日	記入日　2023年　9月　１日

思いをつなぐシート 図解

がん終末期における 親子の思いと療養の選択の流れ

記録期間：2023年8月13日～9月1日

登場人物



本人：
南 一郎さん
（57歳）



家族：
お母様
（高齢・お父様の介護も担う）

記録者：
病棟看護師・
訪問看護師

1 8/13～8/14 退院と在宅医療への移行



医師の説明
脳転移が進行。
積極的治療は難しく、
疼痛緩和中心へ。
在宅療養を提案。

本人の受け止め
治療が難しいことは
理解。
「母にこれ以上迷惑を
かけたくない」
「自分でできる間は
家にいたい」

家族の受け止め
息子の願いを
かなえたい。
一方で「最後まで
対応できるか」という
不安もある。

これからどうしたいか
本人の希望を尊重し、
自宅での療養へ

2 8/26 在宅療養の開始と病状の進行



医師の説明
皮下転移が出現。
今後、けいれん・
意識障害・つじつまの
合わない言動が起こる
可能性を説明。

本人の受け止め
病状の進行を自覚。
母を気遣いながら
「家で動けなくなった
時は入院したいと
言うかもしれない」

家族の受け止め
幼少期の思い出や
息子の優しさを振り返り、
「できることなら
代わってやりたい」
「今年いっぱい生きられる
だろうか」と深い悲しみ。

これからどうしたいか
在宅療養を続けながら、
先の変化にも備える

↑ 不安・つらさが高まる

3 9/1 最終的な意思決定（再入院）

8/30頃から倦怠感が強まる。最初は「家にいたい」と言っていたが…



本人の受け止め
8/31 受診時、
待合室で
「もうあかん、
入院したい」

家族の受け止め
「私に迷惑をかけると
思ったのだろう」と
息子の気持ちを察し、
入院の決断を
受け入れる。

これからどうしたいか
本人の思いを最優先し、
再入院へ



心の動きの流れ



本人
家にいたい → 母に迷惑を
かけたくない → 限界を
感じる → 自ら再入院を
決断



お母様
願いを
かなえたい → 不安を抱え
ながら支える → 代わって
やりたい → 息子の意思を
尊重

このシートから見えること

1. 息子は、最期まで母を気遣いながら、自宅療養を望み、限界の中で自ら入院を決断した。
2. 母は、不安を抱えつつも、息子の願いを最優先に尊重し続けた。



医療・介護スタッフは、親子の思いを受けとめながら、
在宅療養から再入院までの意思決定を支えた。



思いをつなぐシート（下京・南区版　2025改訂）

氏名　　南　あや　氏　　性別　女性　　生年月日 1990年〇月〇日

医師説明と本人・家族の受けとめ、今後の療養への思い

活用事例の紹介のため、事例の概要を掲載しています
（本来の書式には概要を記入する欄はありません）
夫と小学生の子ども2人の4人家族
5年前に乳がんを発症し、治療で一度は落ち着いていた
今回の検査で再発が確認され、化学療法を予定
子育てと仕事の両立に不安がある

	直近の医師の説明	受け止め・思い・不安な事・相談したい事等（当事者の言葉で表現）	これからどのようにしていきたいか
本人	乳がんの再発が確認されました。治療の選択肢は複数あり、化学療法で効果が期待できます。副作用はあるが、日常生活を続けながら治療できる可能性があります。	びっくりしている。 子どもがまだ小さいので、治療を続けて頑張りたい。 副作用がどれくらい出るのか不安。 仕事も続けたいけれど、どこまでできるか心配。 家族には迷惑をかけたくない。 治療しながら普通の生活を送りたい。 先生の説明でわからなかったところがあるので、もう一度聞きたい。	家族のためにも治療を続けたい。 子どもの行事にはできるだけ参加したい。 体調が悪い日は無理をしないで過ごしたい。 副作用とうまく付き合いながら前向きに生活したい。 気持ちが揺れたら、その時の気持ちをまたシートに書きたい。
	記入者職種と氏名　外来NS 〇〇	記入者　　ご本人	記入者　　ご本人
	記入日　2026年8月3日	記入日　2026年8月20日	記入日　2026年8月20日
夫		最初はショックだったが、治療の選択肢があると聞いて安心しました。	できる限り支えたいと思います。 本人が望む生活を続けられるように協力したいです。 子どもの前では明るくいたい。 本人が不安な時は話を聞きたい。
	記入者職種と氏名	記入者職種と氏名　　外来NS 〇〇	記入者職種と氏名
	記入日	記入日　2026年8月20日	記入日年月日
本人			
	記入者職種と氏名	記入者職種と氏名	記入者職種と氏名
	記入日　　年　月　日	記入日　年　月　日	記入日　年　月　日

このシートは以下のホームページ、QRコードからもダウンロードできます。

京都回生病院　　https://www.kaiseikai.or.jp

京都九条病院　　https://www.dojinkai.com/kujohp/

京都市下京区・南区・東山区在宅医療・介護連携支援センター『べんけい』
https://www.ishikai.or.jp/renkei-center/

京都回生病院

京都九条病院

2025年度　思いをつなぐシート（下京・南区版）

2025年 11月　　日　　発行

発行人　　下京・南地区看護職ネットワーク委員会

発行所　　担当：京都九条病院　京都回生病院　康生会武田病院